



国土交通省宮崎河川国道事務所／宮崎県／高鍋町（共同発表）

令和 2 年 3 月 25 日

九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

## 記者発表資料

平成30年9月洪水を踏まえて「小丸川宮越地区総合内水対策計画」策定  
～国・県・町が連携し、内水浸水被害軽減を目指します～

令和2年3月、国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県、高鍋町で連携し、地域の  
方々に意見を聴きながら「小丸川宮越地区総合内水対策計画」を策定しました。

今後は本計画を基本に、これまで実施してきた内容を継続するとともに、ハード対  
策（排水ポンプ増強、町道嵩上げ）及びソフト対策（土地利用規制〔災害危険区域の  
設定等〕に関する事項、浸水情報の見える化〔川標〕、防災リーダーの育成・防災教  
育の推進等）を強化し、国・県・町で連携して、内水浸水被害軽減に取り組んで参り  
ます。

### ■背景

小丸川水系では、堤防整備による治水対策が進むなか、近年の課題として内水によ  
る浸水被害が多く発生しています。小丸川下流部の背後地は、堤内側の地盤高が洪水  
時の河川水位に比べて低い地形特性を有していることから、平成17年9月、平成30  
年9月洪水と立て続けに浸水しており、特に、平成17年9月洪水においては、広範囲  
で内水被害が発生し、中でも宮越地区では多くの家屋浸水被害が発生しています。

■主な浸水被害軽減メニューとしては以下のとおり。（概ね5年以内に対策を実施す  
る予定）

- 【ハード対策】 排水ポンプ増強（3.9m<sup>3</sup>/s）、町道嵩上げ
- 【ソフト対策】 土地利用規制（災害危険区域の設定等）に関する事項、浸水情報  
の見える化（川標）、防災リーダーの育成・防災教育の推進 等

〈添付資料〉

○リーフレット「小丸川宮越地区総合内水対策計画」

↓詳細は宮崎河川国道事務所HPに掲載しております。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/>

### 発表記者クラブ

宮崎県政記者クラブ、宮崎市政記者クラブ

### 問い合わせ先

※総合内水対策計画に関する問い合わせは、国土交通省宮崎河川国道事務所迄お願いします。

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

TEL:0985-24-8221（代表）

技術副所長：岩崎 征弘 調査第一課長：上水樽 昌幸

宮崎県 県土整備部 河川課 計画調査担当

TEL:0985-26-7186

主幹：脇山 富夫 主査：久保田 基寛

高鍋町役場 建設管理課

TEL:0983-26-2016

課長補佐：長友 和也 係長：大嶋 宏和